

第11週(3月14日～3月20日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

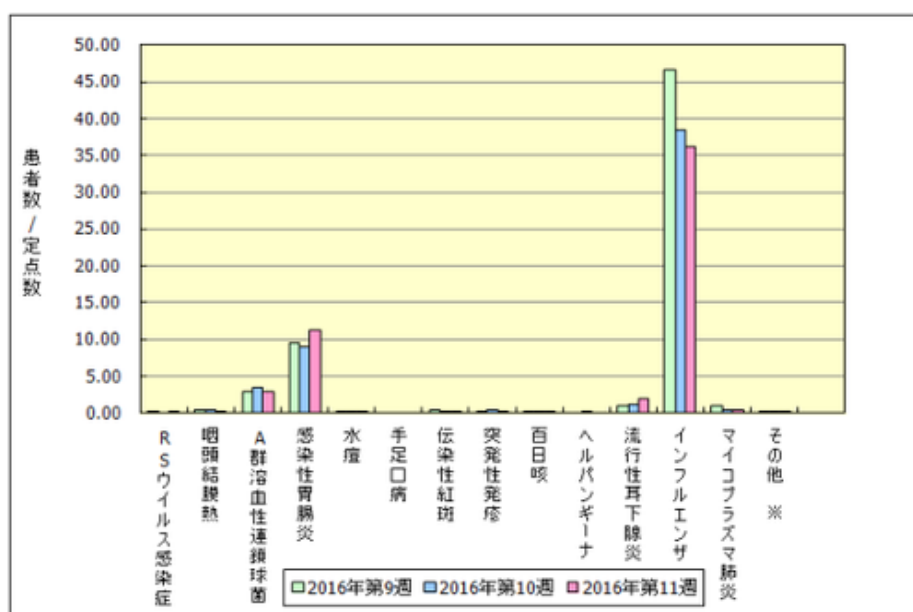
○インフルエンザは、小児科定点あたり36.1人で、先週に比べ減少しました。

八王子市のインフルエンザ定点(小児科+内科)でも、定点あたり28.6人(前週29.5人)と減少していますが、現在も警報レベル(終息基準は定点あたり10人)です。

学級閉鎖や施設での集団感染の報告も続いていますので、手洗い、咳エチケットの励行をお願いします。(A型 55人、B型 442人、型不明 9人)

○感染性胃腸炎は、定点あたり11.3人で、先週(定点あたり9.0人)に比べ、増加しました。各施設での集団発生報告も続いていますので、引き続き拡大防止の対策(手洗い、嘔吐物・排泄物の正しい処理)を続けてください。

○風しんが1例発生しました。成人男性です。



※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第11週疾患毎発生状況グラフ

	2016年第6週	2016年第7週	2016年第8週	2016年第9週	2016年第10週	2016年第11週	第1週からの合計
RSウイルス感染症	5↑	2↓	0↓	1↑	0↓	4↑	59
咽頭結膜熱	15↓	8↓	7↓	6↓	5↓	2↓	92
A群溶血性連鎖球菌	46↓	51↑	46↓	40↓	49↑	40↓	494
感染性胃腸炎	106↓	143↑	174↑	134↓	126↓	158↑	1594
水痘	4↓	3↓	3→	1↓	3↑	4↑	73
手足口病	0↓	0→	0→	0→	0→	0→	4
伝染性紅斑	8→	10↑	1↓	6↑	2↓	4↑	76
突発性発疹	6↑	11↑	6↓	3↓	5↑	3↓	71
百日咳	1↑	1→	0↓	2↑	1↓	1→	10
ヘルパンギーナ	0↓	0→	1↑	0↓	1↑	0↓	3
流行性耳下腺炎	12↓	18↑	10↓	15↑	16↑	27↑	199
インフルエンザ	822↓	702↓	650↓	654↑	538↓	506↓	5978
マイコプラズマ肺炎	12↓	6↓	5↓	14↑	6↓	7↑	175
その他※	1↓	1→	2↑	4↑	1↓	2↑	26

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第11週疾患毎発生状況表

第11週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他※
～5ヶ月	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	1	0	2	7	1	0	0	2	0	0	0	3	0	0
1歳	2	1	1	17	0	0	0	0	0	0	3	15	0	1
2歳	0	1	1	12	0	0	0	1	0	0	3	32	0	1
3歳	1	0	3	17	0	0	0	0	0	0	0	35	1	0
4歳	0	0	8	21	0	0	1	0	0	0	11	45	1	0
5歳	0	0	7	19	1	0	0	0	0	0	0	52	3	0
6歳	0	0	5	9	1	0	0	0	0	0	2	66	0	0
7歳	0	0	4	10	0	0	0	0	0	0	6	68	1	0
8歳	0	0	8	13	1	0	2	0	0	0	0	45	0	0
9歳	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	1	21	0	0
10～14歳	0	0	1	17	0	0	1	0	0	0	1	79	1	0
10～12歳												54		
13～14歳												25		
15～19歳	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0
20歳以上	0	0	0	6	0	0	0	0	1	0	0	32	0	0
合計	4	2	40	158	4	0	4	3	1	0	27	506	7	2

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第11週年齢別発生状況表